



NACCS業務資料 航空編 【輸出通関】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

2020年 7月更新

輸出業務フローについて

- 輸出業務フロー（輸出ストレート貨物） 3
- 輸出業務フロー（輸出混載貨物） 4

輸出申告業務について

- 輸出申告の基本フロー 6
- 輸出申告事項登録について 9
- 輸出申告事項登録呼出しについて 10
- 輸出申告について 17
- 輸出申告訂正業務フロー 20
- 輸出マニフェスト申告訂正業務フロー 21
- 輸出申告後の訂正について 24
- 輸出許可後の訂正について 26
- 審査・検査について 31

申告先官署の変更について

- 輸出申告後の申告先官署の変更について 33

主な照会業務

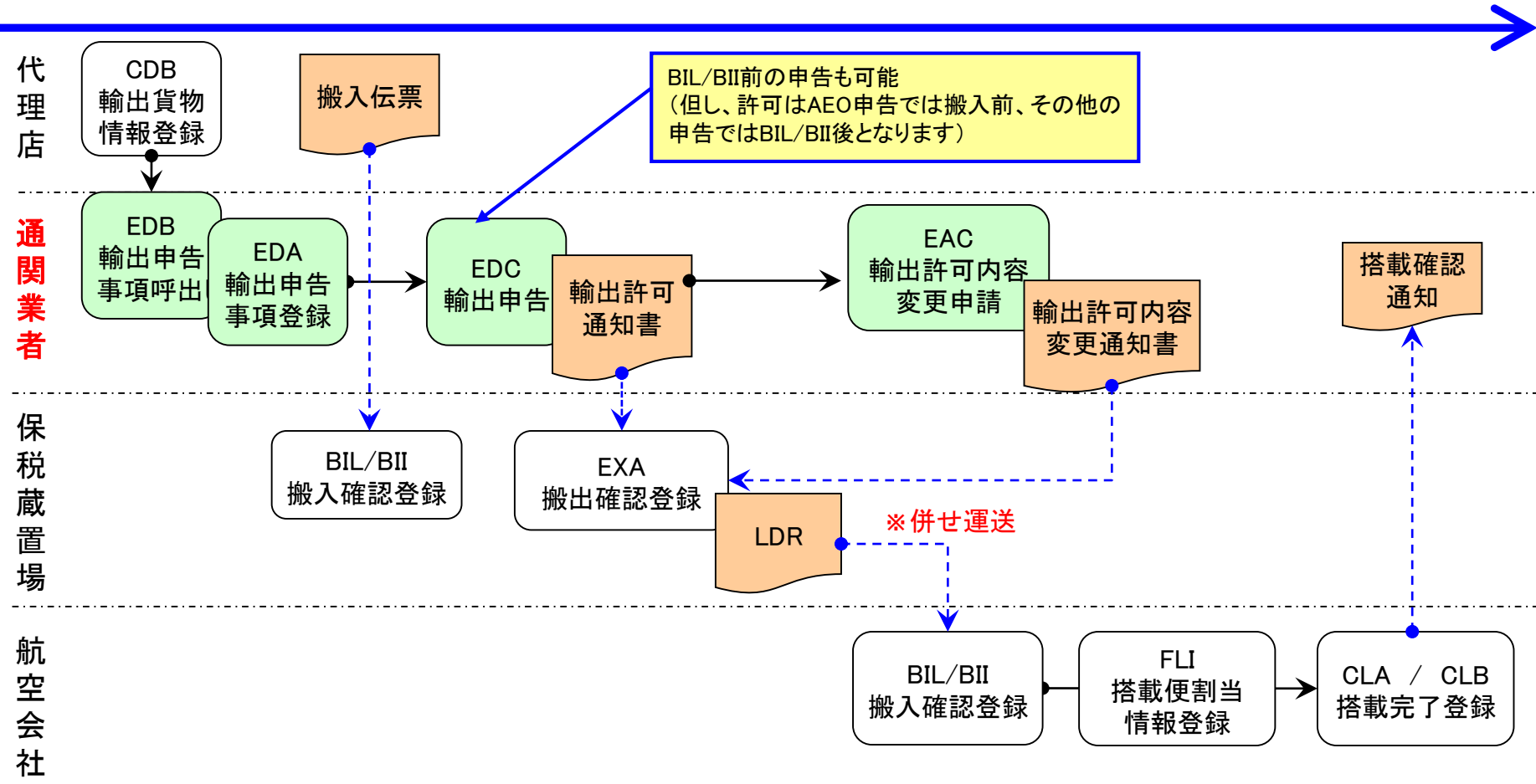
- 輸出申告等照会について 35
- 輸出申告等一覧照会について 38
- 輸出貨物情報照会について 40

輸出入申告関連共通業務について

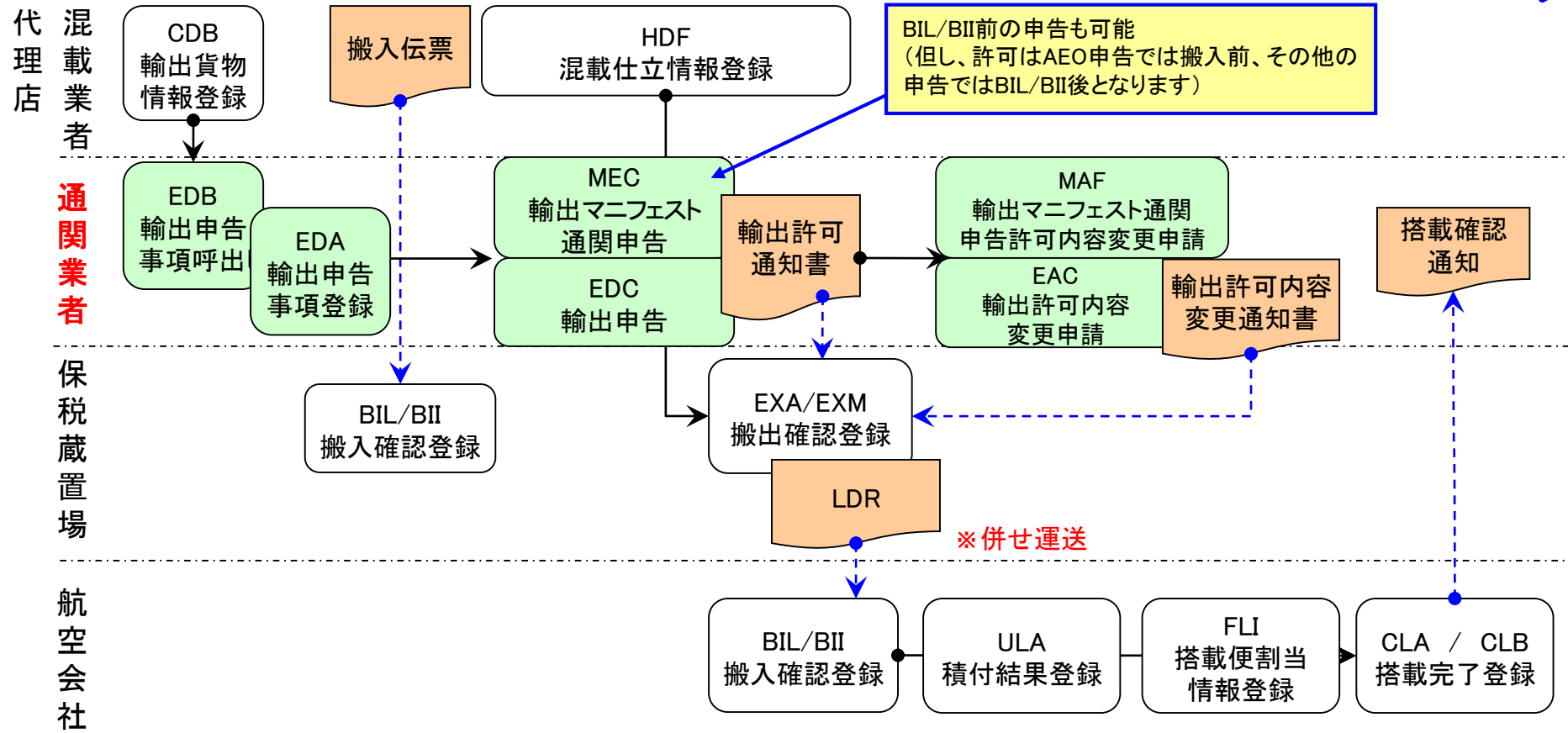
- 貨物取扱業務等一覧 44
- 輸出入者コードについて 46
- 海外仕出人・仕向人コードについて 47

輸出業務フローについて

輸出業務フロー(輸出ストレート貨物)

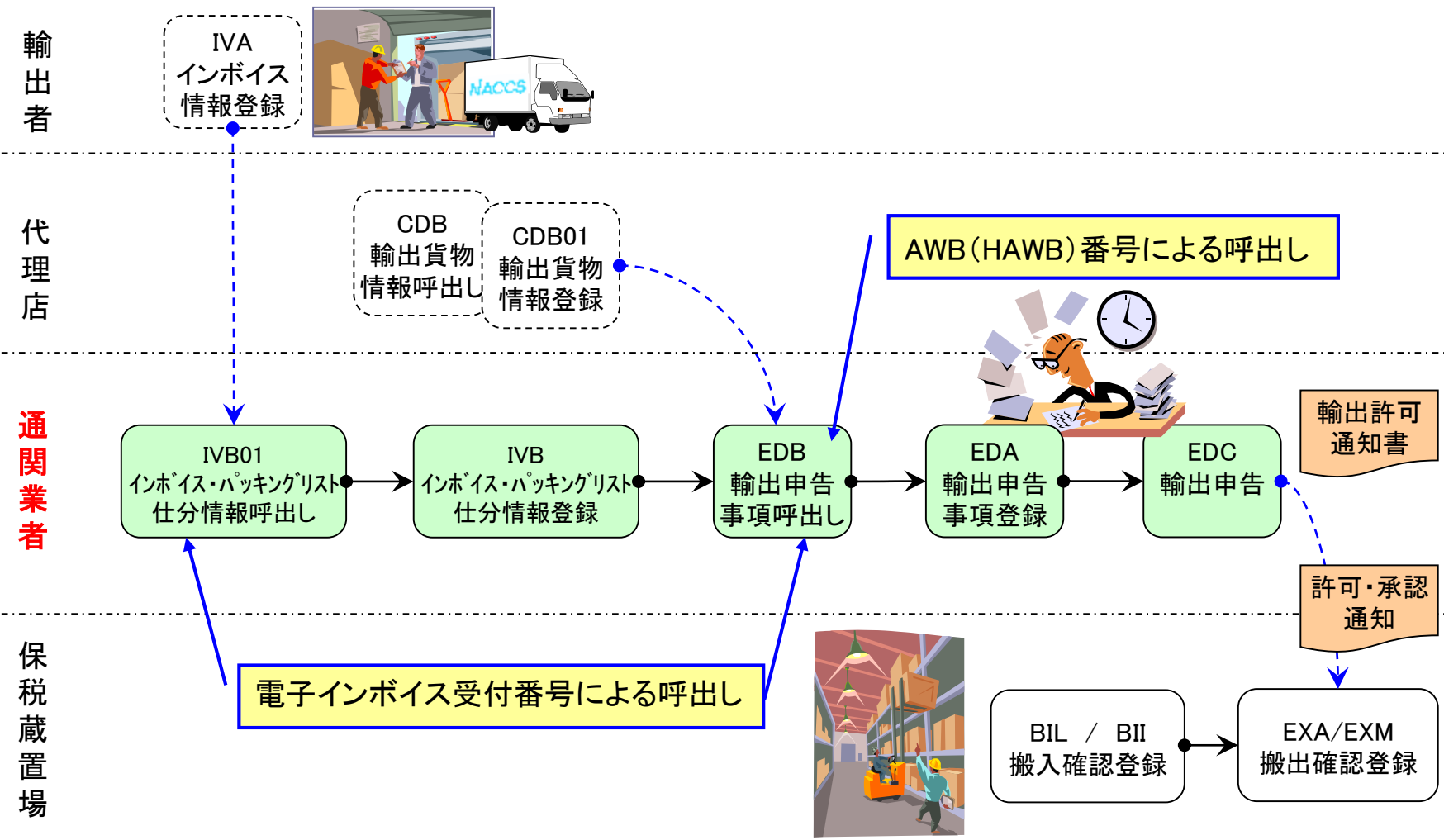


輸出業務フロー(輸出混載貨物)



輸出申告業務について

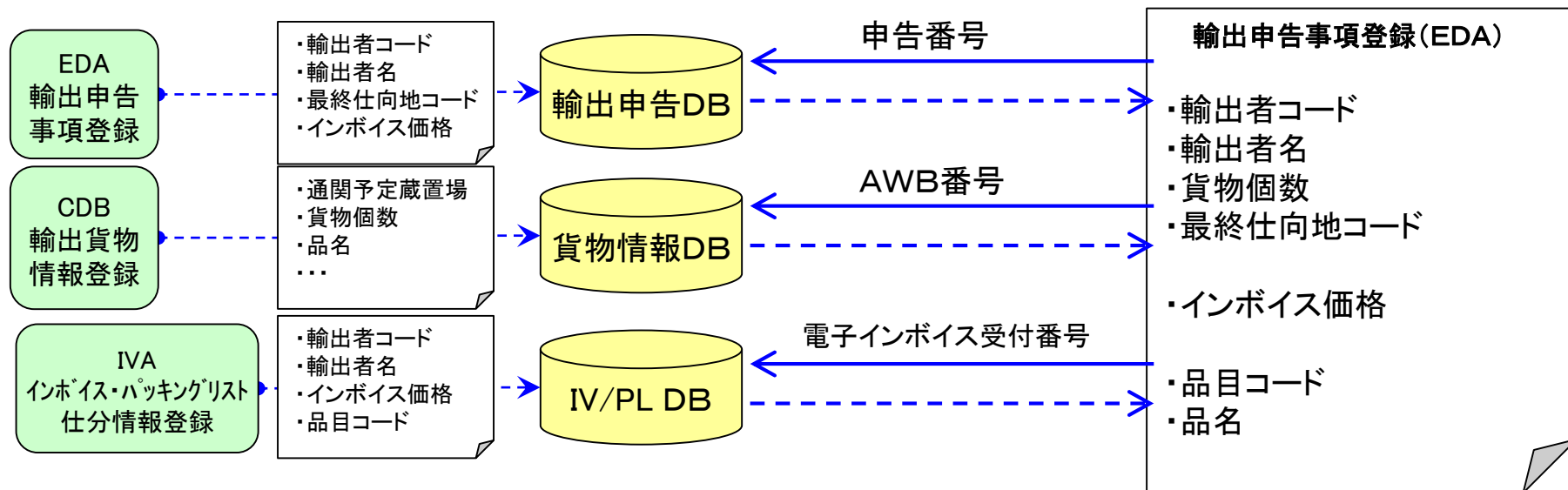
- 輸出申告業務の流れ
 - 輸出申告は、搬入前・搬入後のどちらも可能です。（許可は搬入後）



■ EDB業務 輸出申告事項の情報呼出し

- AWB番号を入力することにより、登録されている貨物情報からEDA業務で利用しうる情報を呼び出します。
- 電子インボイス受付番号を入力することにより、インボイス・パッキングリスト情報からEDA業務で利用しうる情報を呼び出します。
- 払い出し済みの申告番号を入力することにより、EDA業務で登録した内容を呼び出します。

EDA業務登録後に、内容を訂正するときも、このEDB業務から呼び出します



■ EDB業務の入力項目

申告等番号

輸出管理番号／AWB番号

電子インボイス受付番号

情報呼出識別

申告等種別コード

1

2

3

4

5

EDB業務で入力可能な各番号の組み合わせ

	申告等番号	AWB番号	電子インボイス受付番号
1	●		
2		●	
3		△	●
4	△	●	●
5		●	●

●:必須

△:任意

(1) 登録されている事項登録情報の申告等種別を変更する場合に入力

(2) 申告等番号以外で呼び出す場合は必須入力

E: 輸出申告

N: 特定委託輸出申告

M: 特定製造貨物輸出申告

R: 積戻し申告

T: 特定輸出申告

G: 展示等積戻し申告

登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力

(1) 大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力

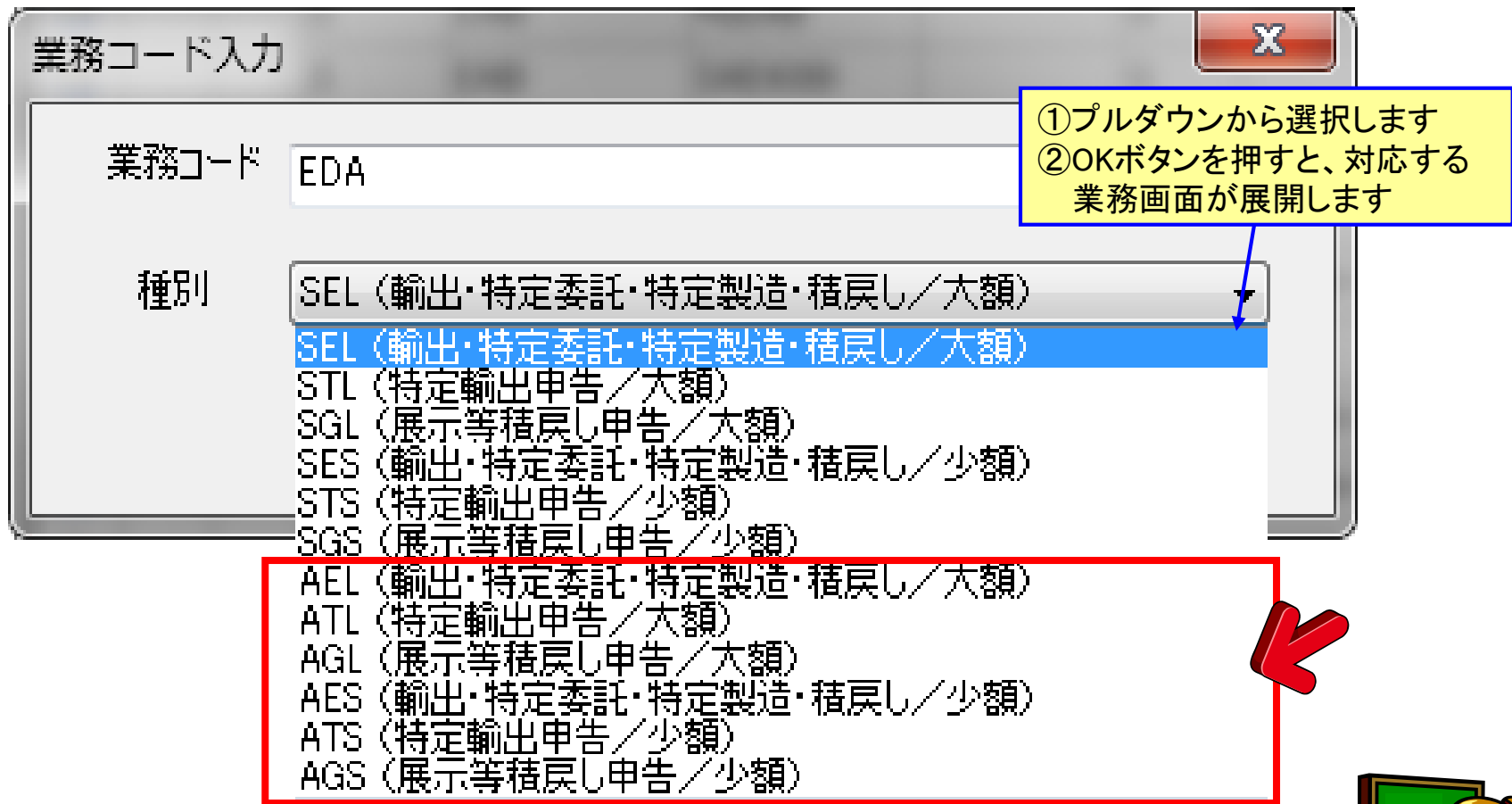
(2) 少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力

※ 申告等番号以外で呼び出す場合は必須入力

EDA業務へ

■ EDA新規業務の呼出し

- EDA業務展開時に、申告種別を指定して呼び出します。



業務コード入力

業務コード EDA

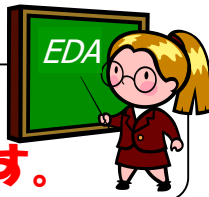
種別

- SEL (輸出・特定委託・特定製造・積戻し／大額)
- SEL (輸出・特定委託・特定製造・積戻し／大額)
- STL (特定輸出申告／大額)
- SQL (展示等積戻し申告／大額)
- SES (輸出・特定委託・特定製造・積戻し／少額)
- STS (特定輸出申告／少額)
- SGS (展示等積戻し申告／少額)
- AEL (輸出・特定委託・特定製造・積戻し／大額)
- ATL (特定輸出申告／大額)
- AGL (展示等積戻し申告／大額)
- AES (輸出・特定委託・特定製造・積戻し／少額)
- ATS (特定輸出申告／少額)
- AGS (展示等積戻し申告／少額)

①プルダウンから選択します
②OKボタンを押すと、対応する業務画面が展開します

業務種別により入力欄自体の有無、画面構成に違いがあります。

適切な事項登録が行えないこととなるので、呼び出し時には注意が必要です。



■ EDA(EDB) 事項登録画面呼出し時の留意事項

- 業務種別により入力項目が異なる点に注意が必要です。

例：輸出申告事項登録(少額)においては、繰返部はありません。

輸出申告事項登録(大額 繰返部)

輸出申告事項登録(少額 共通部)

業務種別により入力欄自体の有無、画面構成に違いがあります。

適切な事項登録が行えないこととなるので、呼び出し時には注意が必要です。

■ EDA業務(共通部上段)の入力項目

申告種別に対応したコードを入力します

E: 輸出申告
N: 特定委託輸出申告
M: 特定製造貨物輸出申告
R: 積戻し申告
T: 特定輸出申告
G: 展示等積戻し申告

R: 一般申告(緊急通関貨物)
T: 一般申告(特別通関貨物)
E: 自由化申告(緊急通関貨物)
Y: 横持ち申告
K: 横持申告(緊急通関貨物)

特定輸出申告「T」における携帯品、SP及びOBC貨物の入力が可能です

K: 携帯貨物
S: SP貨物 (Small Package 小口宅配貨物)
B: OBC貨物 (On Board Courier ハンドキャリー貨物)

共通部

大額・少額識別 ☐ L ☐ 申告等種別* E 申告先種別 貨物識別 申告等番号 識別符号 申告予定年月日 / /

あて先官署 あて先部門

輸出者 P005A5550000 -

輸出者住所 ① 1230000 TOKYO TO ② CHUO KU ③ GINZA 1-1-1 ④ TWIN TOWER BUILDING 10F ⑤

輸出者電話 0300000000

税関事務管理人 受理番号

申告予定者 通関予定蔵置場 1HAC1

仕向人 NACCS U.S.A. COMPANY LIMITED

仕向人国 US

検査立会者

輸出者コードを入力します
(1) 無符号輸出者の場合、入力不要

* 詳細は、講習会資料「法人番号編」をご参照ください。

輸出者住所を以下の階層に分割して入力します
① 郵便番号(7桁)
② 都道府県(15桁)
③ 市町村(行政区) (35桁)
④ 町域名・番地(35桁)
⑤ ビル名ほか(70桁)

■ EDA業務(共通部中段)の入力項目

最終仕向地
国連LOCODEを入力
国名コード「JP」「ZX」「ZY」及び「ZZ」
は入力不可

(1)システムから補完されない場合に入力
(2)システムから補完される仕向地が申告すべき
仕向地と異なる場合に入力

AW日番号	NAC-123450			積込港コード 国連LOCODEを入力
貨物個数	100			
最終仕向地	USLAX		積込港	NRT
出港予定年月日	___/___/___			貿易形態別符号
税関調査用符号		輸出承認証等区分※	NO	事前検査済貨物等識別
輸出承認証番号等	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	

左欄:輸出承認証等識別を入力
右欄:輸出承認証番号等を入力
※入力欄の数が5→15へ増加

輸出承認等区分を必須入力(次頁参照)

■ 輸出承認証等区分※

FE: 外国為替及び外国貿易法(以下、「外為法」という)第48条第1項(輸出の許可等)に該当するもの

N1: 「FE」該当だが特例扱いで許可証等が不要な場合

E1: 輸出貿易管理令(以下、「輸出令」という)第2条第1項第1号又は第1号の2(輸出の承認)に該当するもの

N2: 「E1」該当だが特例扱いで許可証等が不要な場合

E2: 輸出令第2条第1項第2号(輸出の承認)に該当するもの

N3: 「E2」該当だが特例扱いで許可証等が不要な場合

FT: 外国為替令第6条(支払等の許可)、第8条(支払手段等の輸出入の許可)又は第17条第2項(役務取引の許可等)に該当するもの

NO: 上記に該当しないもの(輸出承認等不要の場合)

- 「FE」を入力した場合、該当する欄の「輸出貿易管理令別表コード」+「外為法第48条コード」を入力
- 「N1」「E1」「N2」「E2」「N3」「FT」を入力した場合、該当する欄の「輸出貿易管理令別表コード」を入力

※ その他の詳細は、『電算関係税関業務事務処理要領』 | 第2章 輸出通関関係手続 | 第2節 輸出申告手続 等を参照

■ 輸出承認証等識別(コードの一例)

詳細は事務取扱要領・業務コード集を参照のこと

- FENJ: 外国為替及び外国貿易法関係(貿易管理サブシステムを利用)
- FENO: 外国為替及び外国貿易法関係(貿易管理サブシステムを未利用)
- ELNJ: 輸出承認証番号(貿易管理サブシステムを利用)
- ELNO: 輸出承認証番号(貿易管理サブシステムを未利用)
- TASY: 他所蔵置許可申請
- ITNO: 展示等申告番号 ※重複入力は不可
- MOTS: 輸出自動車情報登録番号 ※重複入力は不可

(留意点)

- ・輸出承認等識別コードが15欄を超える場合は、記事(税関)欄へ入力
- ・FENJ・ELNJについては他のコードに優先して入力

EDA業務(共通部下段)の入力項目

A: インボイス
B: インボイスに代わる書類

A: 有償貨物のインボイス価格
B: 無償貨物のインボイス価格
C: 有償貨物、無償貨物の混在したインボイス価格
D: 上記以外の価格

インボイス番号等 A NACCS100

インボイス価格等* FOB USD 10000 A FOB価格等

BPR合計

記事(税関)

記事(通関)

記事(荷主)

荷主セクシ

社内整理番

要船積(搭載)確認識別 Y

インボイス価格条件コードを入力します。
入力可能な条件は下表のとおりです。

コード	
FOB	DEQ
C&I	DDU
C&F	DDP
CIF	CFR
EXW	CPT
FCA	CIP
FAS	DAP
DAF	DAT
DES	

特定輸出申告貨物は、任意入力
(自動出力条件は、仕様書・事務取扱要領のEDA入力項目を参照)

インボイス価格等がFOB価格以外の場合に申告価格を入力(**FOB価格がインボイス価格を超えると、「W0014」の注意喚起を出力し、確認を求めます。**)

左欄: 通貨コード
右欄: 金額

- ・FOB通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数部2桁まで入力可
- ・FOB通貨コードが「JPY」の場合は、小数部入力不可

■ EDA業務(品目番号)の入力項目

輸出申告事項登録(大額 繰返部)

1 / 20

<01 欄> 輸出統計品目番号* 210111100 3

品名

数量 (1) 900 KG 数量 (2)

B P R 按分係数

他法令 (1) (2) (3)

輸出貿易管理令別表コード 外為法第48条コード 関税減免戻税コード

内国消費税免税コード 内国消費税免税識別

左欄:
輸出統計品目番号、統計細分まで続けて入力(9桁)
右欄:
(1) 輸出統計品目表のNACCS用を入力
(2) 必要に応じ、貨物の属性を入力
(3) 展示等積戻し申告の場合は、「T」のみ入力可
X: 少額合算の貨物
E: 統計計上除外の貨物
Y: 再輸出の貨物
T: 通過貿易統計対象の場合

輸出申告事項登録(少額 共通部)

輸出統計品目番号 2101

品名 INSTANT COFFEE

他法令 (1) (2) (3) (4) (5)

輸出貿易管理令別表コード 外為法第48条コード 関税減免戻税コード

内国消費税免税コード 内国消費税免税識別

少額申告の場合は先頭4桁または9桁で入力

輸出統計品目番号に先頭4桁を入力した場合は必須入力

■ EDC業務 輸出申告

- EDA業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申告します。

■ EDC業務の入力項目

申告等番号※

12533359630

申告条件

X

(1)本業務では以下の申告条件を指定することができる

△(スペース):通常申告

X: 搬入前申告の登録

I: 搬入時申告の登録

K: 開庁時申告の登録

Y: 開庁時搬入前申告の登録

(2)本業務で入力可能な申告条件と事項登録時の申告等種別との組み合わせは以下の通りである

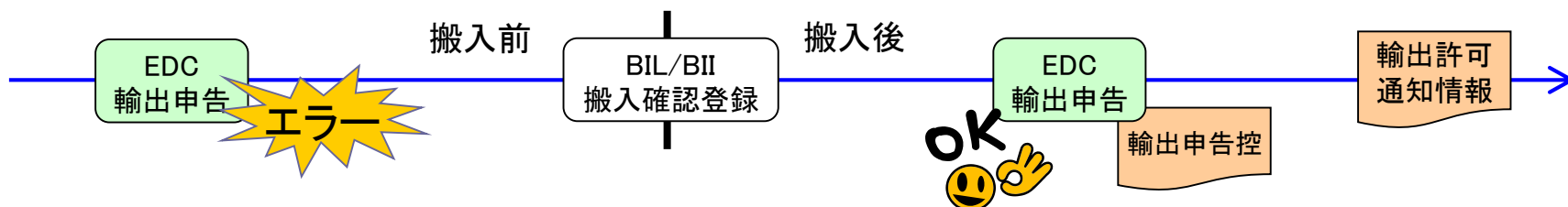
※ 郵便物の場合は、申告条件「X」「I」「Y」は利用不可である。

○:入力可能 ×:入力不可

申告条件	なし	X	I	K	Y
申告等種別					
輸出申告	○	○	○	○	○
積戻し申告	○	○	○	○	○
特定委託輸出申告	○	×	○	○	×
特定製造貨物輸出申告					
特定輸出申告	○	×	○	○	×
展示等積戻し申告	○	×	×	○	×

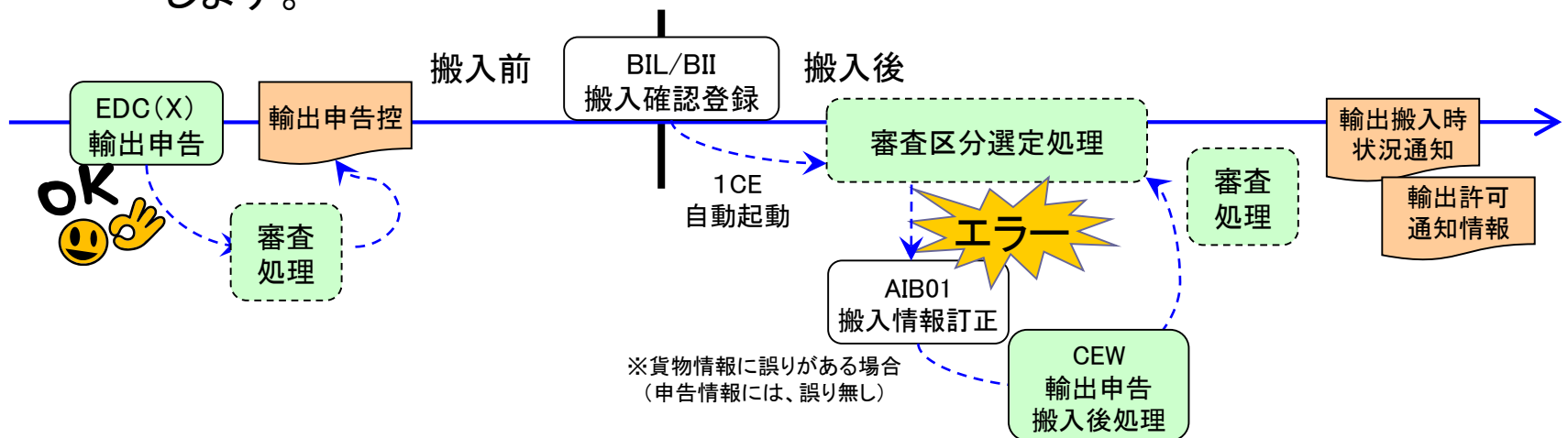
■ 申告条件

- 通常申告(搬入後申告)「スペース」 ※特定輸出申告は搬入前に申告可能。
→貨物搬入後に実施することにより申告を行います。



■ 搬入前申告「X」

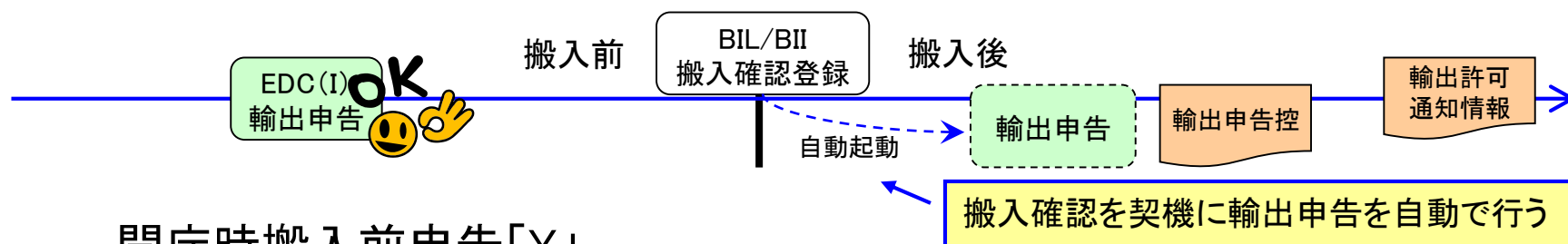
- 貨物搬入の前に申告を行い、貨物の搬入を契機に、許可を自動起動します。



■ 申告条件(つづき)

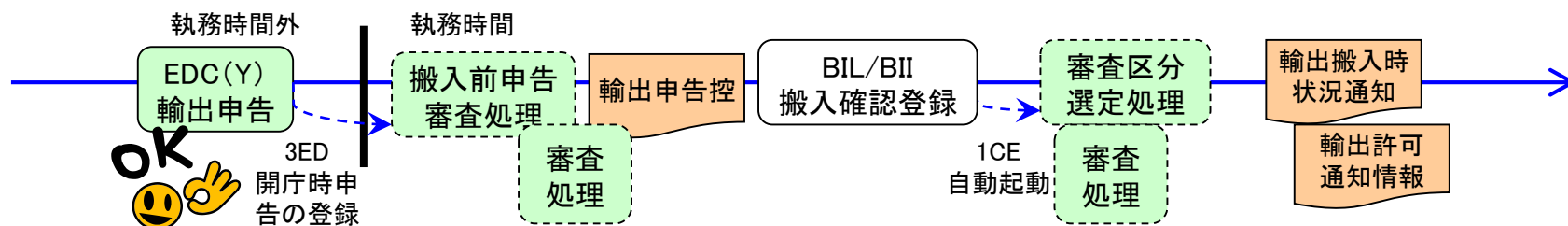
■ 搬入時申告「I」

→貨物搬入時に輸出申告を自動起動します。(予約するイメージ)



■ 開庁時搬入前申告「Y」

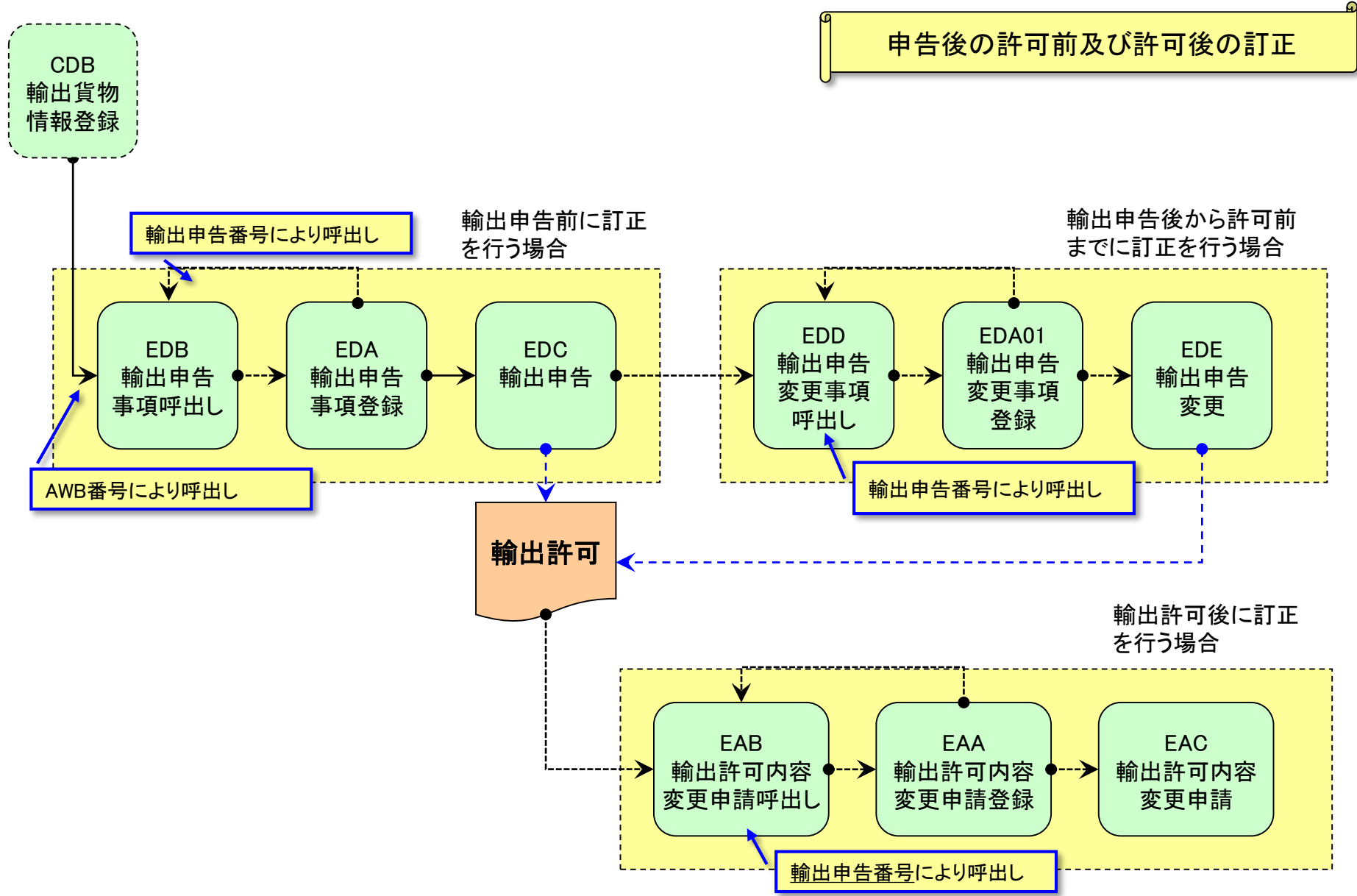
→輸出申告が搬入前で時間外に行われた場合、翌開庁時に自動起動します。



■ 開庁時申告「K」

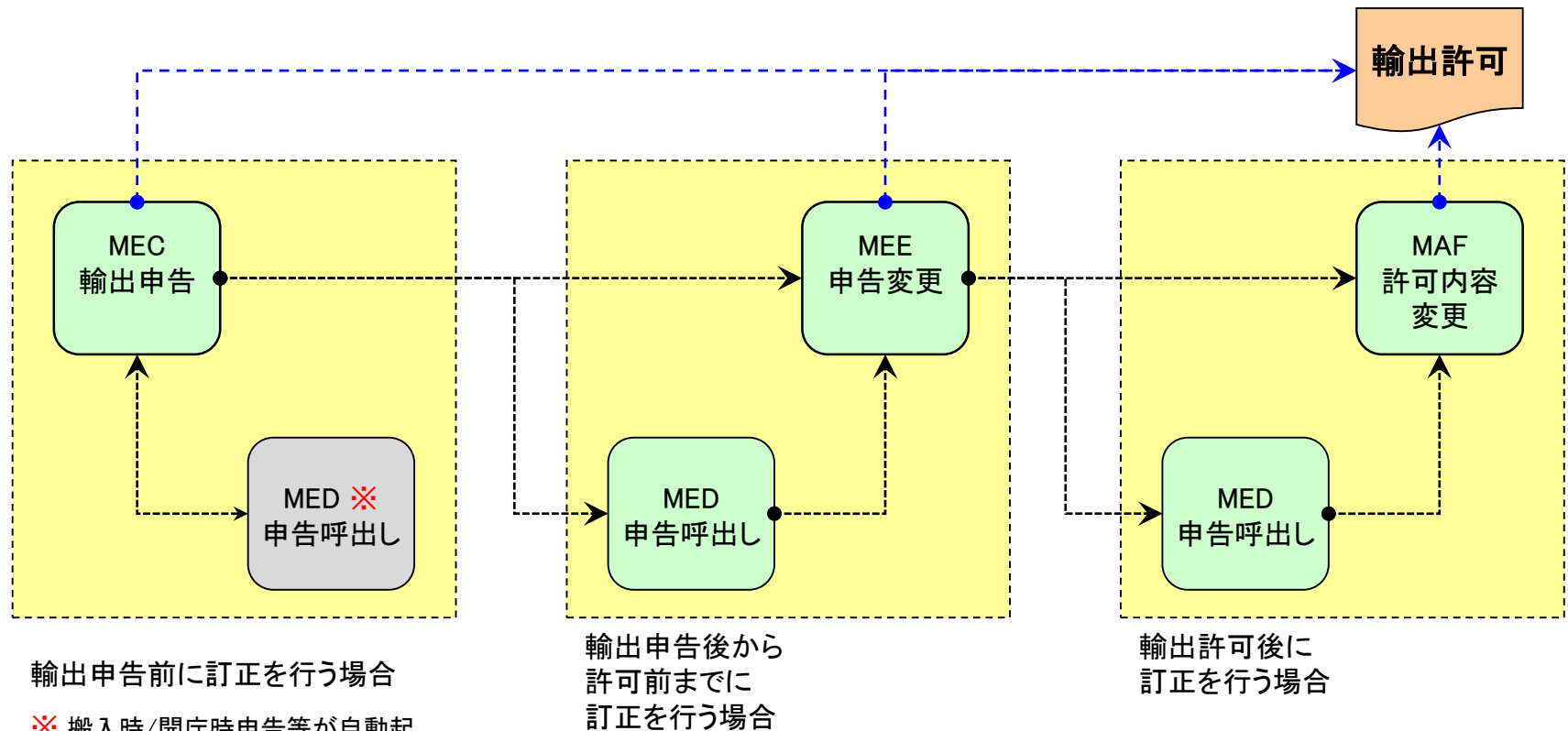
→翌開庁時に輸出申告を自動起動します。(予約するイメージ)



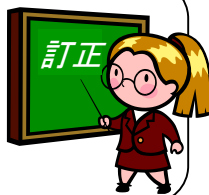


申告後の許可前及び許可後の訂正

申告後の許可前及び許可後の訂正



- 申告内容・許可内容の訂正は、あらかじめ税関の了承を得た上で実施します。
- 許可内容の変更は、変更は「搭載完了登録(便単位)」業務(CLA)、又は「搭載完了登録(AWB単位)」業務(CLB)が実施されるまでに実施します。



■ EDB業務の入力項目

- 払い出し済みの申告番号を入力することにより、EDA業務で登録した申告事項登録の内容を呼び出します。
- 輸出申告(EDC業務)前であれば、何度でも呼出しが可能です。

申告等番号	12533359630
輸出管理番号／A W B 番号	
電子インボイス受付番号	
情報呼出識別	
申告等種別コード	

登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力
(1)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力
(2)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力
※申告等番号以外で呼出す場合は必須入力

登録されている事項登録情報の申告等種別を変更する場合に入力



EDA/EDC業務へ

■ 輸出許可前の訂正

- EDD業務により輸出申告(搬入前申告を含む)済みの申告情報を呼び出した上、必要項目の訂正を行います。
- EDA01業務により訂正を行うことで申告番号に枝番が払い出されます。申告訂正は9回まで実施可能です。(枝番は1から9まで)

■ EDD業務の入力項目

申告等番号※	12533359630
情報呼出識別	

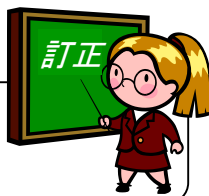
申告訂正を行う申告番号を入力
※輸出許可がされていないこと
※申告撤回がされていないこと

- (1)登録されている申告情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力
- (2)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力
- (3)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力



EDA01業務へ

輸出申告後の訂正は、税関へ申し出た後に実施します。



■ EDA01業務の入力項目

→EDD業務で呼び出した申告情報が、入力画面に展開するので、必要項目を訂正します。

共通部 繰返部

申告済みの情報が各項目に入力された状態で業務画面が展開します

申告等番号 12016239640

大額・少額識別 L 申告等種別* E 申告先種別 貨物識別 識別符号 1

あて先官署 1M あて先部門 12

輸出者 P005A5550000 NACCS SYOUJI CO., LTD. 輸出者名

輸出者住所 1230000 TOKYO TO CHUO KU
GINZA 1-1-1
TWIN TOWER BUILDING 10F

輸出者コード
無符号輸出者から有符号輸出者への変更のみ可能

輸出者電話 0300000000

税関事務管理人 受理番号

通関予定蔵置場 1M99W 訂正時は入力可能

仕向人 NACCS U. S. A. COMPANY LIMITED

仕向人住所 123 GOLDEN STREET DOWN TOWN CITY
LOS ANGELES U. S. A.

仕向人国 US 検査立会者

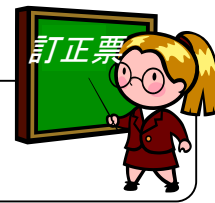
訂正不可項目

- EDE業務 輸出申告変更(許可前)
 - EDA01業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申告します。
- EDE業務の入力項目

申告等番号＊	12533359631
訂正票出力識別	

税関に申告変更控情報を出力する場合には、「P」を入力

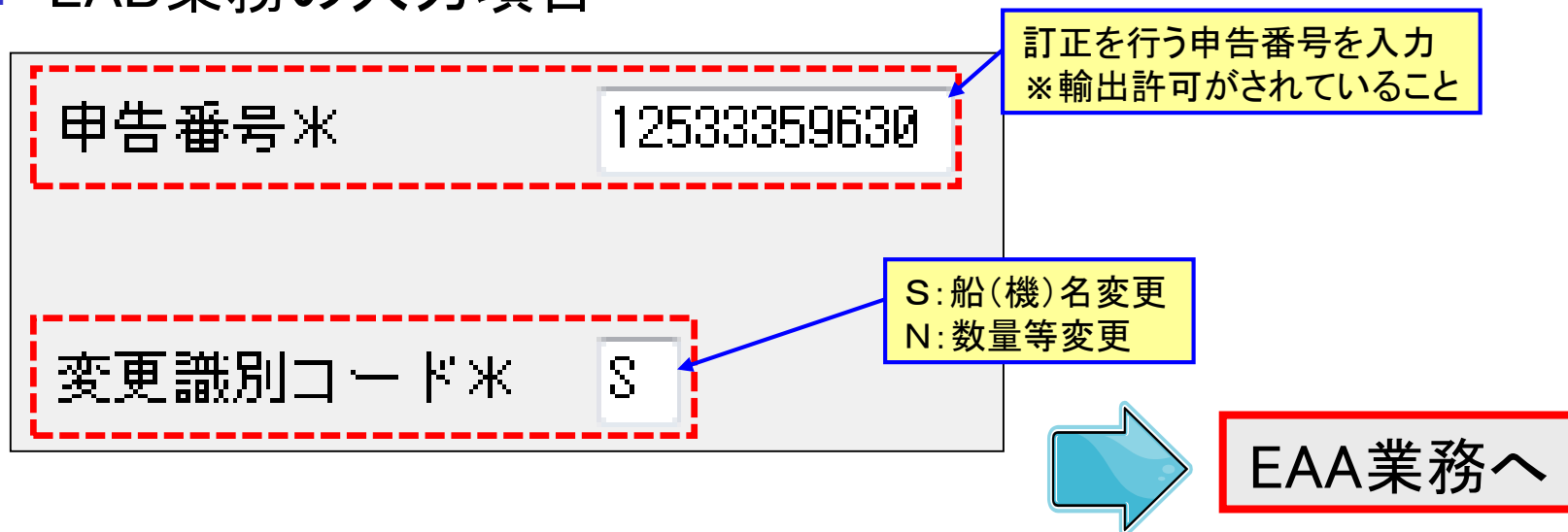
訂正票出力識別に「P」を入力する際には、あらかじめ税関の了承を得た上で行ってください。



■ 輸出許可後の訂正

- EAB業務により輸出許可済みの申告情報を読み出した上、必要項目の訂正を行います。
- EAA業務により訂正を行うことにより、申告番号に枝番が払い出されます。訂正は9回まで実施可能です。(輸出申告変更からの通算)

■ EAB業務の入力項目



The diagram illustrates the input fields for the EAB (Export Amendment Business) process. It features a main form with two primary input areas, each enclosed in a red dashed border. The first area is labeled '申告番号※' (Declaration Number ※) and contains the value '12533359630'. The second area is labeled '変更識別コード※' (Amendment Identification Code ※) and contains the value 'S'. To the right of the first field, a yellow callout box with a blue border contains the text '訂正を行う申告番号を入力 ※輸出許可がされていること' (Enter the declaration number to be corrected ※Export license has been issued). To the right of the second field, another yellow callout box with a blue border contains the text 'S: 船(機)名変更' (S: Ship/Aircraft name change) and 'N: 数量等変更' (N: Quantity etc. change). A large blue arrow points from the bottom right of the form towards a red-bordered box on the right labeled 'EAA業務へ' (To EAA Business).

申告番号※	12533359630
変更識別コード※	S

訂正を行う申告番号を入力
※輸出許可がされていること

S: 船(機)名変更
N: 数量等変更

EAA業務へ

船(機)名変更(S)の場合は航空会社・混載業も実施可能です。
変更識別が数量等変更(N)の場合は通関業のみ実施可能。

■ EAA業務の入力項目

→EAB業務で呼び出した申告情報が入力画面に展開するので、必要項目を訂正します。

S:船(機)名変更の場合

輸出許可内容変更申請事項登録 共通部 上段

 訂正可能項目

大額・少額識別	L	申告等種別	E	申告先種別		貨物識別		申告番号*	12016239530
申請官署		申請先部門						識別符号	1
輸出者	P005A5550000 - NACCS SYOUJI CO., LTD.								
輸出者住所	1230000	TOKYO TO	CHUO KU						
	GINZA 1-1-1								
	TWIN TOWER BUILDING 10F								
輸出者電話	03000000000								
税関事務管理人	_____ - ____		受理番号	_____ - ____					
通関蔵置場*	1M99W								
仕向人	- NACCS U. S. A. COMPANY LIMITED								
仕向人住所	123 GOLDEN STREET				DOWN TOWN CITY				
	LOS ANGELES				U. S. A.				
					仕向人国	US	検査立会者		

輸出許可後の訂正について

S:船(機)名変更の場合 (つづき)

輸出許可内容変更申請事項登録 共通部 下段

変更可能項目

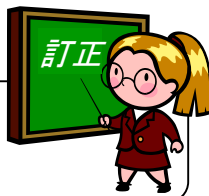
A W B 番号	NAC-123450		
貨物 個数*	100		
最終仕向地*	USLAX	LOS ANGELES - CA	積込港* NRT 貿易形態別符号 118
出港予定年月日	_/_/_		
税関調査用符号			
変更識別*	S	輸出承認証等区分*	NO 事前検査済貨物等識別 ☐
輸出承認証番号等	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(5)	(6)	
	(7)	(8)	
	(9)	(10)	
	(11)	(12)	
	(13)	(14)	
	(15)		
インボイス 番号等	A	NACCS100	
インボイス 価格等*	FOB	USD	10000 A FOB 価格等
B P R 合計			
記事 (税関)			
記事 (通関業者)			
記事 (荷主)			
荷主セクションコード	荷主 Ref No.		
社内整理番号			

変更理由*

変更理由コードを入力
※業務コード集を参照
例:

FLA フライト変更
FLC フライトキャンセル
NSP 搭載便にスペースがない

船(機)名変更の場合、申告内容に関する項目は変更が行えません。
変更識別により変更可能項目が異なりますので、呼び出しの際は注意してください。



N:数量等変更の場合

輸出許可内容変更申請事項登録 共通部 上段

 変更不可項目

				申告番号＊		12016239530	
大額・少額識別		L		申告等種別		E	
申告官署				申告先種別			
申請先部門				貨物識別			
				識別符号		1	
輸出者 P005A5550000 - NACCS SYOUJI CO., LTD.							
輸出者住所		1230000		TOKYO TO		CHUO KU	
				GINZA 1-1-1			
				TWIN TOWER BUILDING 10F			
輸出者電話		0300000000					
税関事務管理人		_____ - ____		受理番号		_____ - ____	
通関蔵置場＊		1M99W					
仕向人		_____ - ____		NACCS U. S. A. COMPANY LIMITED			
仕向人住所		123 GOLDEN STREET		DOWN TOWN CITY			
		LOS ANGELES		U. S.			
				仕向人国		US	
A W B 番号		NAC-123450					
貨物個数＊		100					
最終仕向地＊		USLAX		LOS ANGELES - CA			
出港予定年月日		___/___/___		積込港＊		NRT	
				貿易形態別符号		118	

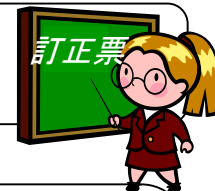
最終仕向地については、先頭2桁の
国名コードのみ変更不可

- EAC業務 輸出許可内容変更申請
 - EAA業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申請します。
- EAC業務の入力項目

申告番号*	12533359631
訂正票出力識別	☐

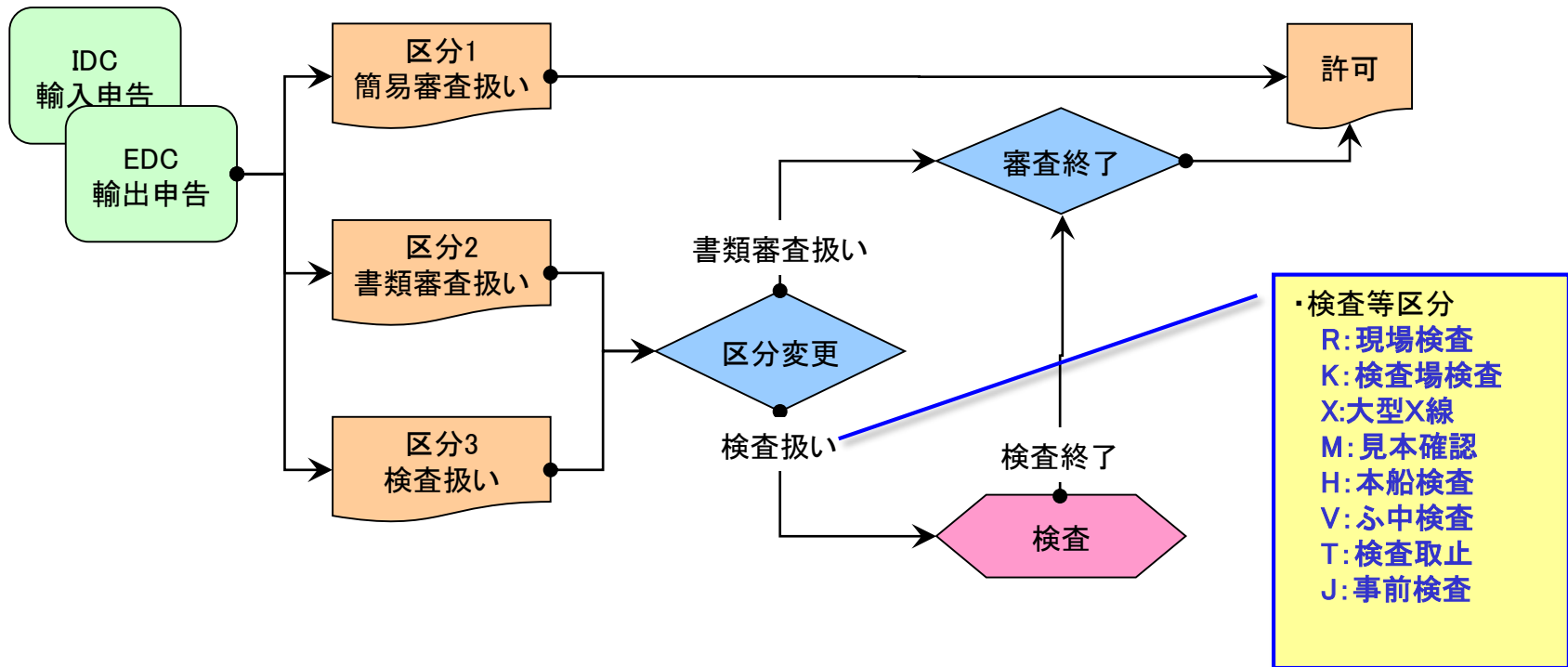
税関に許可内容変更控情報を出力する場合には「P」を入力

訂正票出力識別に「P」を入力する際には、あらかじめ税関の了承を得た上で行ってください。



*【汎用申請業務】船積情報登録等以降の輸出等許可内容変更の申請について
申請手続種別コード「G83」(船名・数量等変更申請)は、数量等の輸出等許可内容変更を当該業務にて行う旨を通関担当部門へ申し出た上で、航空貨物の場合は「搭載完了登録(便単位)」業務(業務コード:CLA)又は「搭載完了登録(AWB単位)」業務(業務コード:CLB)が実施された後に申請することができる。

■ 申告から許可までの流れ(概要)



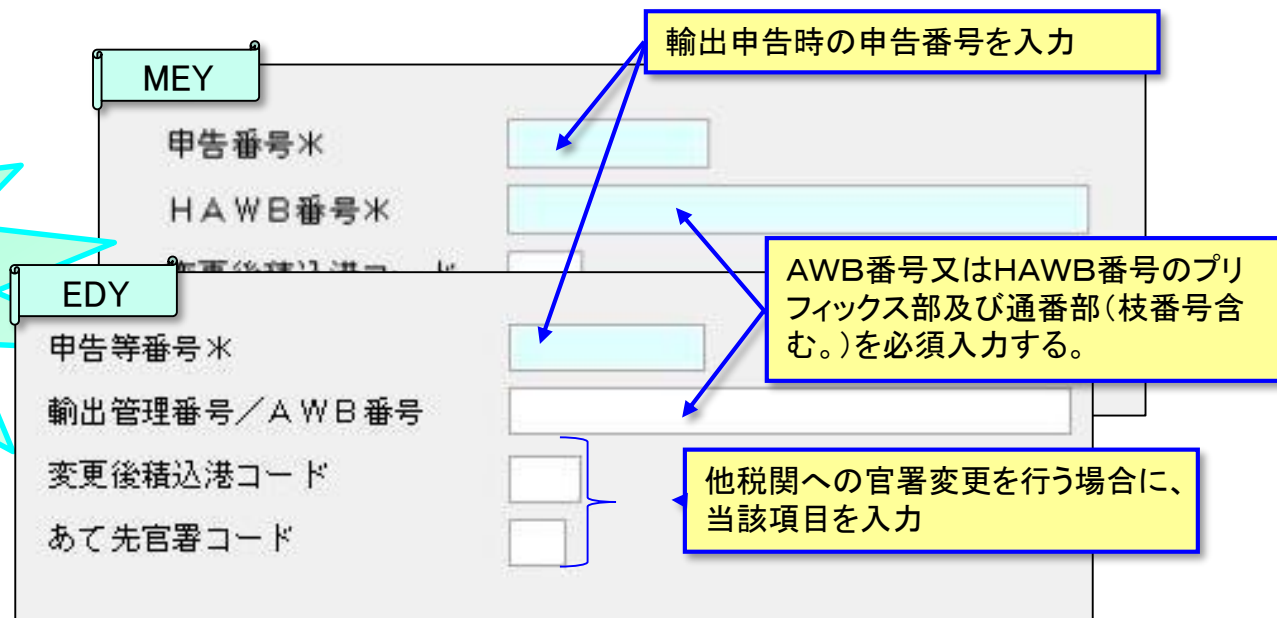
審査区分は3区分(簡易・書類・検査)。検査の場合、指定内容により**検査種別**を表す**コードが付加**されます。 例: 現場検査 = 「3R」



申告先官署の変更について

- EDY業務 輸出申告変更(官署変更)
- MEY業務 輸出マニフェスト通関申告変更(官署変更)^{*AIRのみ}
 - EDC/MEC業務で払い出された申告番号を入力し、申告内容を引き継いだまま、申告先税関を変更することができます。

注意：本業務実施の際は、必ず事前に税関に申し出て、あて先官署変更受理がされている必要があります。



The diagram illustrates the NACCS system interface for MEY and EDY business types. It shows two main sections: MEY and EDY. The MEY section includes fields for '申告番号※' (Declaration Number) and 'HAWB番号※' (HAWB Number). The EDY section includes fields for '申告等番号※' (Declaration Number), '輸出管理番号／AWB番号' (Export Management Number / AWB Number), '変更後積込港コード' (Destination Port Code after Change), and 'あて先官署コード' (Destination Office Code). Callouts provide additional instructions: '輸出申告時の申告番号を入力' (Input the declaration number at the time of export declaration) points to the MEY '申告番号※' field. 'AWB番号又はHAWB番号のプリフィックス部及び通番部(枝番号含む。)を必須入力する。' (Input the prefix and serial number parts of the AWB or HAWB number, including branch numbers) points to the EDY '輸出管理番号／AWB番号' field. '他税関への官署変更を行う場合に、当該項目を入力' (Input this item when changing the office to another customs office) points to the '変更後積込港コード' and 'あて先官署コード' fields.

官署変更が可能な手続きの条件は、以下を全て満たす場合となります。

- ①「輸出申告」(申告等種別コード「E」「R」)、又は「マニフェスト通関申告」済みであること。
- ②輸出許可前であること。
- ③他税関への官署変更の場合、積込港変更や他税関管轄の蔵置場への変更等が必要。



主な照会業務

■ IEX業務 輸出申告等照会

- 輸出申告等に係る情報を、照会することができます。

The image shows a screenshot of a web application interface for the IEX (Integrated Export System) business. It features a light gray rectangular area representing the main content. Inside this area, there is a red dashed rectangular box. To the left of this box, the text '申告等番号＊' (Declaration Number*) is displayed. To the right, within the dashed box, is a white input field containing the number '12533292430'. A yellow callout box with a blue border is positioned to the right of the main gray area. It contains the text '照会したい申告等番号を入力します' (Enter the declaration number you want to search for). A blue arrow points from this callout box to the input field containing the number '12533292430'.

■ IEX 輸出申告等照会 結果(共通部上段) ※特定輸出では出力項目が異なります。

共通部 繰返部

搬入後処理が行われた場合は、「*」を出力

代表統番 2101 大額・少額 L 申告種別 E [1] 区分 1 あて先税関 NARIKOH BC 提出先 12 申告(予定)年月日 2017/09/07 申告番号* 12016239530

申告条件 ☐ 搬入表示 ☐

輸出者 8634567890123-0000 NACCS SYOUJI CO., LTD. 住所 1230000 TOKYO TO CHUO KU GINZA 1-1-1

税関事務 仕向 TED

住所 123 GOLDEN STREET DOWNTOWN CITY LOS ANGELES U. S. A. 所在国 US

申告者 1T999 NACCS (DUMMY) TSUKAN 通関士 NACCS 検査立会者

A W B 番号 NAC-123450 貨物個数 100

保税地域 1M99W NACCS (DUMMY) AIRHOZEI 蔵置税関 NARIKOH BC - 12

最終仕向地 USLAX LOS ANGELES - CA 事前検査済貨物等識別

積込港 JPNRT NARITA APT - TOKYO 貿易形態別符号 118 税関調査用符号 出港予定年月日 / /

(1) 搬入時申告の場合は、「I」を出力
(2) 開庁時申告の場合は、「K」を出力
(3) 搬入前申告の場合は、「X」を出力
(4) 開庁時搬入前申告の場合は、「Y」を出力
(5) 申告変更された場合は、申告時の申告条件を出力

(1) 1、2桁目に審査区分を出力。3桁目に検査区分を出力
(2) 輸出等許可前の場合は、輸出申告情報に登録されている審査区分識別を出力
(3) 輸出等許可内容変更申請がされている場合は、輸出等許可内容変更申請の審査区分識別を出力
(4) CKO業務により審査区分識別が変更されている場合は、変更後の審査区分識別を出力
(5) 搬入前申告の審査終了がされた場合は、1桁目に「H」を出力
(6) 通関関係書類の原紙提出が必要な場合は、4桁目に「T」「G」「M」のいずれかを出力
(7) 審査区分が「△1」の場合で、通関関係書類の提出が必要な場合は、4桁目に「Y」を出力

■ IEX 輸出申告等照会 結果(共通部下段) ※特定輸出では出力項目が異なります。

船積(搭載)確認(関税)		(内国消費税)		(その他) Y		申告欄数		1	
輸出承認証等区分	NO	輸出承認証番号等	(1)		(2)				
			(3)		(4)				
			(5)		(6)				

以下の船積確認要件である場合は、その適用区分を出力

A: 積戻し申告の場合

F: 関税定率法第20条該当の場合

E: 関税定率法第19条の3該当の場合

H: 関税定率法第19条の2該当の場合

D: 関税定率法第19条該当の場合

B: 関税定率法第11条該当の場合

C: 関税定率法第17条該当の場合

G: 上記以外の関税関係法規に該当する場合

なお、競合した場合は、上記の優先順位に1つのみ出力

以下の場合には必ず「Y」を出力

①積戻し申告

②用途外使用の用途に該当しない用途

③関税の減免戻税または内国消費税還付

④展示等積戻し申告

仕入書							
仕入書							
BPR							
輸出入理由							

申告者

記事(税関用)

記事(通関用)

記事(荷主用)

荷主セクションコード

社内整理番号

変更識別

保税運送承認期間(開始)

事項登録日

通関士

109.40

通関予定蔵置場

荷主Ref No.

利用者整理番号

輸出者(入力)

2017/09/07

2017/09/13

1T999

搬入前申告審査終了日

■ IES業務 輸出申告等一覧照会

- 輸出申告等に係る手続状況等を、一覧で照会することができます。

照会種別*	B
照会対象年月日	2017/09/07
通関業者	
申告官署	1M
申告先部門	
代理店	
蔵置官署	
蔵置部門	

照会したい種別コードを入力します

- A : 事項登録一覧
- B : 申告一覧
- C : 搬入時申告一覧
- D : 開庁時申告一覧
- E : 未許可申告一覧
- I : 未許可申告一覧(搬入後処理未済)
- J : 未許可申告一覧(搬入後)
- K : 通関士審査対象一覧

■ IES 輸出申告等一覧照会 結果

照会種別 照会対象年月日 通関業者 申告官署 申告先部門 代理店

1 / 10

申告番号 通関	A W B 番号 輸出者	代表統番	社内整理番号	蔵置場 欄数	申告種別 搬入年月日	区分 申告時刻	部門	貨物	手続	通関士	要搭
(1)	120 1623 9530	NAC-123450		1M99W	L E	1	12		4	D	Y
	1T999	8634567890123-0000	2101		1	2017/09/07	11:14				
(2)	120 1623 9640	NAC-123451		1M99W	L E	1	12		0	D	Y
					/ /		11:29				

(1)照会種別コードが「A」、「E」、「I」、「J」の場合はスペースを出力

(2)照会種別コードが「B」、「C」、「D」の場合

0:搬入前申告済で搬入前

1:輸出申告等済で搬入後・輸出等許可前

2:輸出申告等変更事項登録済で輸出申告等変更前

3:輸出申告等変更済で輸出等許可前

4:輸出等許可済

5:輸出等許可内容変更申請事項登録済で輸出等許可内容変更申請前

6:輸出等許可内容変更申請済で輸出等許可内容変更申請承認前

7:輸出等許可内容変更申請承認済

8:輸出取止め再輸入申告事項登録済で申告前

9:輸出取止め再輸入申告済で再輸入許可前

スペース:輸出申告等前(開庁時、搬入時自動起動の登録を含む)

通関士審査結果の登録内容出力

スペース:未審査(事項登録済)

Y:審査済

N:訂正要

D:申告済

- 個数・重量・仕向地等の主要項目、並びに通関状況及び保税蔵置場への搬出入、ULDへの積付状況及びに搭載状況等をAWB(HAWB)、MAWBまたは未ラベル貨物単位に照会することができます。

AWB、HAWB、MAWBまたは
未ラベル番号を入力

AWB番号*

777 - 79911860

指定情報

空港コード

保税蔵置場

指定情報欄にコードを入力することにより、
詳細情報を照会可能
入力がない場合は、概要情報を照会する
スペース： 概要情報
SMRY： 概要情報
ENTS： 搬入伝票情報
BNDI： 搬入情報
BNDO： 搬出情報
BOND： 蔵置情報
ALBN： 保税蔵置場情報
CUST： 税関手続情報
PORT： 空港情報
FLIT： 搭載情報
BLDU： ULD積付情報
EDNO： システム外許可・承認番号情報
KARI： 仮陸揚情報
HIST： 履歴情報

■ IGS 輸出貨物情報照会 結果(概要情報上段)

MAN:手作業移行
STP:差止貨物
END:全量搭載(搬出)完了済
CLR:全量許可済
SSP:訂正承認保留表示
CHG:海上貨物から切替中

共通部 繰返部

AWB番号* NAC - 123450 指定情報 空港 蔵置場 種別 CLR 貨物識別 AWB

積込港 NRT 仕向地 LAX MAWB仕向地 T11 SPC 貨物種別 N

移送表示 総個数 100 総重量 1000.0 KGM 品名 特定輸出

荷送人 8634567890123-0000 NACCS SYOUI CO.,LTD.

代理店 1T999 貨物情報登録表示 貨物情報登録件数 1

分割枝番 搬入伝票番号 00 2231073 /

混載情報 ジョイント表示 混載業 J:ジョイント混載 MAWB

混載仕立年月日 / / バラ個数

ULD積付情報

分割積付件数

ULD番号 積付個数 保稅蔵置場

ULD番号 積付個数 保稅蔵置場

ULD番号 積付個数 保稅蔵置場

I:輸入からの移送表示

N:一般輸出貨物
R:積戻し貨物
K:仮陸揚貨物
C:社用品貨物
T:システム外許可済貨物

AWB:AWB
HAWB:HAWB
MAWB:MAWB
NONL:未ラベル貨物

J:ジョイント混載

■ IGS 輸出貨物情報照会 結果(概要情報下段)

搭載便情報

空港コード

NRT

分割搭載件数

航空会社

Z8

便名

搭載完了年月日

/ /

搭載完了処理日時

/ / - :

割当個数

取卸地

マニフェスト作成済表示

搭載完了表示

空港コード

分割搭載件数

航空会社

便名

搭載完了年月日

/ /

搭載完了処理日時

/ / - :

割当個数

取卸地

マニフェスト作成済表示

搭載完了表示

システム外許可・承認番号情報

件数

他関E/D番号

/ /

AWB情報

個数

重量

積込港

仕向地

仮陸揚情報

積込港

更新情報

日時	業務コード	利用者コード
2011/10/12 - 14:03	EDC	J1TB4
2011/10/12 - 13:52	BIL01	J1HB4
2011/10/12 - 13:50	CDB01	J1EB4

便名部6桁+日付部5桁
(例:ABC001/01OCT)

HAWBまたはMAWBの場合に出力
T:全量搭載完了済
P:一部搭載完了済

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示されます
・最新更新業務 : 業務コードを表示
・最新更新利用者 : 利用者コードを表示

また、自動起動の業務は、IGS業務の履歴では
そのままの業務コードにて出力されます
・1CE:輸出申告搬入後処理(自動起動)
・3EW:輸出申告搬入後処理(開庁時自動起動)

輸出入申告関連共通業務について

AHS 輸出貨物取扱登録 (仕分け)	保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む)について、「改装」及び「仕分け」を行う場合に登録する。
AHT 輸出貨物取扱登録 (仕合せ)	保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む。)について「仕合せ」を行う場合に登録する。
CCH 輸出貨物取扱確認登録	「輸出貨物取扱登録(仕分け)(AHS)」業務または「輸出貨物取扱登録(仕合せ)(AHT)」業務の入力者が保税蔵置場で仕分け・仕合せ作業等を行った場合に、保税蔵置場等により、その取扱いを確認した旨を登録する。
AHC 輸出貨物取扱取消	通関業等により行われた「輸出貨物取扱登録(仕分け)(AHS)」業務または「輸出貨物取扱登録(仕合せ)(AHT)」業務を取り消す場合に行う。 ※ 保税蔵置場の業務です。
AHN 輸出貨物取扱登録 (内容点検)	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、「内容点検」及び「その他の手入れ」を行う場合に登録する。 本業務による取消しは税関または保税蔵置場がAHN01業務から行う。
AHU 輸出貨物情報仕分け登録	情報仕分けの対象となる輸出貨物情報を呼出し、搬入単位の分割を行う。
AHV 輸出貨物情報仕合せ登録	保税蔵置場に蔵置されている貨物について、搬入単位と異なる単位で「輸出申告(EDC)」業務を行う場合に、搬入単位の統合を行う。

蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧(輸出入共通)

AHD 貨物取扱許可申請	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について「見本の展示」、「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により貨物取扱許可申請を行う。
AHI 貨物取扱結果通知 (貨物取扱許可申請)	「貨物取扱許可申請(AHD)」業務で登録された取扱いについて、取扱いが終了した旨を通知する。
AHH 貨物取扱許可申請取消	システムにより行われた貨物取扱許可申請の取消し、または許可の取消しを行う。
MMA 見本持出許可申請	貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持出す場合に申請する。 関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請はMMAの対象外であり、マニュアルによる申請を行う。 見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は即時に、また、書類審査扱い(区分2)の場合は、税関による見本持出審査終了(MME)業務により、見本持出許可通知情報が配信される。
MMO 見本持出確認登録	MMA業務にて許可となった見本を保税地域等から一時持出した場合は、MMO業務にてその旨を登録する。 MMA業務による持出期間終了日の2日後に情報が削除されるため、以降はMMOが実施できなくなる点に留意する。 本業務は任意業務であるが、管理統計資料「貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合、必須業務となる。MMO業務の取消しは、MMO業務で実施する。
MMC 見本持出取消	MMA業務を行った利用者が、税関の許可前にあらかじめ税関保税担当部門に申し出た後行う。 許可後の場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関へ提出し、税関が取り消すこととなる。

○輸出入者コード欄の体系 17桁

本支店コード(枝番4桁)を含めた17桁で入力。
本支店コードがない場合は13桁で入力すれば
枝番0000を自動補完し、出力します。

(例) 法人番号 (13桁) 1234567890123 0000

税関発給コード(12桁) C1234567 0000

JASTPROコード(12桁) P005A555 0000

法人番号と紐づけがあれば、識別符
号に「1」を自動補完し、入力控には法
人番号を変換出力する。
紐付けがない場合は、識別符号を
必須入力

日本輸出入者標準コード(JASTPROコード)・税関発給の「輸出入者コード」と、法人番号との紐付けがされている場合は、EDA等入力時に輸出入者コードで入力すると、法人番号・社名・住所等を変換出力します。

紐付けしていない場合は、法人番号・識別符号・社名・住所等を入力する必要があります。また、特定輸出申告のご利用もできませんので、お早目に、紐付けされることをお勧めします。

詳細は、講習会資料「法人番号編」をお読みください。



- 税関発給の「海外仕出人・仕向人コード」の利用が可能です。
- 海外の仕出人・仕向人コードは、NACCS及びFAINSで使用できます。

■ コード体系

- コードは全部で12桁です。三つの部分から構成されています。

○仕出人・仕向人コード体系 12桁

(例) X 0 0 1 2 3 4 5 X X 0 0

仕出人・仕向人ごとに一意の番号（英数字の連番）
 識別符号（「アルファベット」（「P」を除く。））

■ 海外のAEO輸出入者について(参考)

- 取引を行う海外の輸出入者が「AEO輸出入者」である場合には、各国のAEO輸出入者が保有するAEO相互承認用コードを当該者に確認し、日本での輸出入手続の際にNACCSの海外仕出人・仕向人欄に入力します。
- AEO相互承認用コード(12桁)の体系(※発給国により異なるため税関HPで確認のこと)
⇒ “A”＋英数字7桁＋国コード2桁＋数字2桁：(例)A1B34567US00